

水曜日の本屋さん



シルヴィ・ネーマン／文
オリヴィエ・タレック／絵 平岡敦／訳
光村教育図書 (2009年)
本体価格1500円＋税

水曜日に本屋さんで会うおじいさんは、いつも同じ本を読んでいます。ある日、おじいさんが読もうとしたら、本が売り切れ…。しかし、買われてしまった本は本屋のおねえさんがおじいさんへのクリスマスプレゼントに選んだものだったのです。

福生版 小学生向け すいせん図書

2011

高学年
向け



16さつ

引き出しの中の家

朽木祥／作 金子恵／絵
ポプラ社 (2010年)
本体価格1400円＋税



七重が作った引き出しの中の家に「花明かり」と呼ばれる小さな人がやって来ました。心を通わせた二人の約束は悲しい理由で果たされないまま40年が過ぎ…。世代をまたいだ2組の少女と花明かりの心温まる物語。

地球のかたちを哲学する

ギヨーム・デュブラ／文・絵
博多かおる／訳
西村書店 (2010年)
本体価格2800円＋税

地球が今のかたちだとわかる前の長い間、人々は地球をどんなふうに見ていたのだろうか？
さまざまな時代のいろいろな国の人々が考えた地球の形がしかけ絵本で楽しくわかる。

※2009年ポロニーヤ国際児童図書賞受賞作。



桜石探検隊



風野潮／作 よこやまようへい／絵
こども館物館／監修
角川学芸出版 (2010年)
本体価格1600円＋税

内気で気の弱い剛のしゅみは石探し。見ていると心がほっとするような石が大好きだ。石にくわしい転校生のあずりといっしょに石探しに出かけることに…。どんな石を見つけるのか、楽しみだね。

真夜中の商店街

藤木稟／作 徳永健／絵
講談社 (2007年)
本体価格1400円＋税



仲よし4人組で真夜中の午前2時に古い商店街へ行ってみると、空とぶチューインガムなど不思議な商品が売っていた。しかも、交換するものは自分のきらいなもの。そして、失くしたものの大切さに気づいたときに待っていた事とは…。

編集・発行 福生市立図書館

中央図書館 (電話) 553-3111
わかぎり図書館 552-7421
わかたけ図書館 551-0083
武蔵野台図書館 553-8881

2011年7月発行

煮干しの解剖教室

小林真理子／文 泉田謙／写真
こばやしちひろ／絵
飯説社 (2010年)
本体価格1500円＋税

知っていますか？料理のだしに使う＜煮干＞にも、私たち人間のように、せきずい（脊髄）・背骨・心臓・血管・筋肉などがあることを…。たかが煮干、されど煮干、小さくても味わいのある絵本です。



ちいさな飼育員 淡路島ニホンザルのおはなし

延原早紀／著
講談社 (2010年) 本体価格1500円＋税

延原早紀さんは、2さいのころから野生のサルたちの世話をしているそうです。その数、なんと200頭…!!。野生の動物とのふれあいは、とても大変なこと。早紀さんとサルとのふれあいをぜひ見てみてください。

